

## 特別支援



10月14日(木)・15日(金)に本校最大のイベント「きりの子まつり」が行われました。今年は、2年ぶりに全校児童生徒が集う行事を開催できました。

### 小学部 劇遊びの発表



小学部では「みんなで修行だ！にんにん忍者」という劇遊びを発表しました。日頃の音楽・体育・ことばの学習が修行の内容になっており、修行を乗り越えて、カッコいい忍者になるというストーリーでした。最後の場面で、おしろのポーズが成功しました。



### 中学部 劇の発表



中学部は、美術の時間に描いた虹色の魚の絵をモチーフにした「みんななかまたち、にじいろのさかな」の劇を演じました。黒女王になった金目鯛を救うべく、仲間の団結を表現しました。音楽やダンス、群読、夢発表ありの楽しい構成に大きな拍手が送られました。



### 高等部 太鼓の発表



高等部の発表は「武田きりの子太鼓」の演奏でした。全員が心をつなげて、先輩から受け継いだ伝統のリズムを打ちました。3年生のスペシャルステージでは、一人ずつの即興演奏とクラスのオリジナルソングを生き生きと表現し、大きな拍手に包まれました。



### 仲よし会より

今年のきりの子まつりのテーマは、「えがおのバトン みらいへつなぐ きりの子まつり」でした。全校56名の一人一人が仲間を信じ、笑顔のバトンを繋げることができました。これからも全校児童生徒が力を合わせて楽しい学校生活にしていきたいと思ひます。

仲よし会 会長 天野 優舞



# きりの華21

2021年12月号

山梨大学教育学部附属  
幼稚園・小学校  
中学校・特別支援学校

二学期は、コロナ禍への対応で分散登校や多くの制限がありましたが、各校園とも様々な行事を行いました。今回は、子供たちが頑張っている姿をお伝えします。行事の実施にあたりましては、ご理解ご協力をありがとうございました

## 幼稚園

＜令和3年度運動会 10月9日(土)＞

10月だというのに暑いほどの晴天に恵まれ、運動会を行うことができました。コロナ禍での2回目の運動会は、昨年同様、参観者を限定し学年別に約1時間で実施をしました。コロナ禍の対応として、競技用具の共有を避けること！密を避けること！そして、子ども大人も日頃の運動不足を解消すること！を目標に、各学年の発達にあわせた競技に取り組みました

### 3歳児「タオルであそぼう！」

3歳児にとっては初めての運動会！タオルを回したり、引いたり、丸めて投げたり、と親子の笑い声に包まれました。ピカピカの金メダルに満足！



### 4歳児「なわとびに挑戦！」

初めて自分のなわとびを手にした4歳児。縄を跳んだり、電車にしたりして、親子で楽しみました。そして現在、「なわとび名人」が急増中です！



### 5歳児「ボールを使って！」

ボールを投げたり、転がしたり、挟んで運んだり、幼稚園最後の親子競技を楽しみました。最後は「リレーをやりたい！」と子どもが考えた「しっぽとりリレー」です。バトン代わりにしっぽを使ったコロナ禍ならではの競技に会場は大いに盛り上がりました。



## 第2回きりのめ講座 (11月15日~12月20日配信)



山梨大学の先生方を講師に保護者向け講演会「きりのめ講座」を行っています。今回は、山梨大学医学部附属病院小児科医である加賀佳美先生を講師に、「発達障害」についてお話しいただきました。保護者なら誰でも、一度は不安や心配に思う題材だと思います。動画配信により自分のペースで学ぶことができる貴重な機会となりました。

### 幼稚園より(運動会での子どものつぶやきから)

3歳児「今日も運動会したい！」4歳児「なわとび28回も跳べるようになったよ！」5歳児「今日もリレーで勝負しよう！」と運動会の後もたっぷり余韻を楽しみました！

# 体育発表会を開催しました！

2021.9.22 開催

一人ひとりの笑顔の輝きで 心を一つに楽しもう！～最高の体育発表会in2021～



1年生 創作ダンス  
「Dynamite☆ボンボン」



2年生 縄跳び表現  
「輝け！105人のあおぎりっ子！！」



3年生 フラッグ表現  
「全力「附」ラッグ！」



4年生 傘ダンス  
メラ Mela ダンス♪



5年生 百花繚乱AOGIRIソーラン  
～輝け！104人の想い～



6年生 組み立て表現  
瞬き ～Shining starry sky～

## あおぎり講座



～大学の先生が小学5・6年生に向けて、専門分野の講義をわかりやすく行ってくれます！～

10月23日(土)に、土曜参観の一環として、大学とオンラインでつないで行われました。歴史分野の大隅清陽先生「山梨大学教育学部と甲府キャンパスの歴史」、医学分野の山下篤哉先生「ウイルスとは？病気を起こす目に見えない生き物を知る」、ロボット工学分野の丹沢勉先生「ロボットの話ー私たちの未来とロボットー」、深海生物についての宮崎淳一校長先生「深海の生物の調査」、地学分野の福地龍郎前校長先生「立体視で活断層を見つけよう！」、生涯教育についての中村和彦副学長先生「君たちはどう生きていくのか」、保護者の皆様もオンラインで参加し、大変有意義な時間となりました。



### 児童会より

11月20日(土)にあおぎり祭りが行われました。コロナウィルス感染症対策をしながら、たてわり班でお店を出し、工夫しながら全校みんなが楽しめる活動となりました。当日は、PTAのみなさんがバザーをしたり、テイクアウト専門の「あおぎり喫茶」を出したり、児童や先生方、保護者のみなさんの作品展を行ったりして、保護者の皆様にも楽しんでもらえた一日となりました。来年度は、地域の皆様にも参加していただきたいと思います。



## 第51回桐龍祭(学園祭)開催～桐龍祭テーマ「熱結(ねっけつ)」～



本校の学園祭、桐龍祭は9月10,11日に実施する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大のため、それぞれ9月20日(体育祭)、11月8日(文化祭)に延期して実施しました。

今年の学園祭テーマは「熱結(ねっけつ)」。生徒会本部が中心となって準備を進めてきました。コロナ禍で活動に多くの制限がかかっている状況でしたので、練習もほとんどできず、運営は非常に厳しい状況でした。しかし、本番では、体育、文化ともに、できる範囲で最高のパフォーマンスを発揮していました。あらかじめ複数の案で周到に計画、準備し、実行した執行部と、それを支えた生徒の皆さんをたたえたいと思います。



ポスター最優秀作品  
3年大久保茉莉



体育祭の  
一コマ

文化祭での  
発表



3年生学年劇「青鬼」



吹奏楽部 楽器紹介

## ノーベル生理学・医学賞受賞大村 智博士来校～キャリア教育講演会～

9月29日、山梨県韮崎市ご出身で、2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智博士が本校のキャリア教育講演会講師としてお越しくださいました。

大村先生は山梨大学のご出身。学生時代から研究内容までお気持ちを込められたお話をいただき、感銘を受けました。先生からは次のような言葉をいただきました。「若い頃は失敗があるが反省して繰り返さなければそれは宝になる。失敗を恐れてはいけない」「レベルの高い集団に飛び込み、少し背伸びをしてそこに見合う力を付けるよう努力するとい。まず努力をしてみないことには始まらない」附属中は才能豊かな生徒が集まる学校で、その中でどう自分を生かせるかといった迷いがあった生徒は感激したと話していました。

後日大村先生から、お手紙があり「大勢の生徒さん達が校舎の窓から拍手で歓迎してくださり、大変感激致しました。生徒のみなさんの顔を見ながら講演できなかったのは残念ですが、私がお伝えしたかったことを理解してくださり、少しでもお役に立つことができたとすれば、望外の喜びです」とのお言葉をいただきました。先生のお言葉を胸に今後も質の高い教育活動を進めて参りたいと思います。



大村先生へのメッセージ「誰よりも早く来て誰よりも遅く帰る」「積み重ね、積み重ねても、また積み重ね(内藤多仲氏)」という言葉が心に残りました。人よりも優れた結果を出すためには、人の倍の努力が必要なのだと思います。また、結果は出なくても自分自身の力になっていると思います。これからの中学校生活もその先も辛い時や苦しい時もあると思いますが、そんなときこそ先生の言葉を思い出して精一杯努力して乗り越えていきたいです。(3年大森一輝)